

請願第一号

消費税一〇%増税中止を求める意見書提出についての請願

主旨

消費税率一〇%への増税を中止するよう国に意見書を提出してください。

理由

消費税を今年十月から一〇%に増税することが閣議決定されました。しかし、依然として家計消費は低迷を続けています。とりわけ若い世代での落ち込みが大きくなっており、深刻な消費不況が続いています。これまで五%、八%と税率が引き上げられるたびに消費の落ち込みがあり、いまだに回復していません。

消費税率を一〇%に引き上げれば消費不況が起きることは政府も認めており、「複数税率」や「子育て支援」「ポイント還元」など対策を講じるとしてはいますが、その費用は五兆円にもなります。国民からは「消費者や業者が混乱するような対策はやめて消費税一〇%増税を中止してほしい」との声が大きくなっています。また、複数税率導入の四年後には「適格請求書保存方式（インボイス制度）」が導入されることになっており、中小事業者にとっても死活問題となっています。

消費税は景気を冷え込ませ、所得の少ない人ほど負担が重くなる税制です。十月に予定されている消費税率一〇％への引き上げを中止するよう意見書を提出していただきますようお願いいたします。

二〇一九年二月十八日

紹介議員 那 須 円

熊本市議会議長

く つ き 信 哉 殿